

# 小論文検定

## ■スタンダードコース■

領域	評価基準	注意点
内容	問いに対する自分の主張が書けているか	問いと関係ない記述がある場合、問いに対する答えになっていない場合は加点されません。
	主張が一貫しているか	初めと終わりで主張が異なる場合は加点されません。
	主張が具体的に説明できているか	主張に具体性がない場合、説明がわかりにくく伝わらない場合は加点されません。
	主張に説得力があるか	主張を裏付ける理由がない場合、理由が主張とつながらない場合は加点されません。
	主張をわかりやすく伝えるための段落構成ができているか	問いに対する自分の主張を初めと終わりの段落にはっきりと示し、中の段落に理由の説明や具体例を書く構成ができていない場合は加点されません。
表現	文法的な誤りはないか	助詞や主語述語の対応、接続詞の使い方などにおいて、一定数以上訂正がある場合は加点されません。
	読みやすく簡潔な文章であるか	文の長さ、読点の位置、表現の統一、文体（常体で書くこと）などにおいて、一定数以上訂正がある場合は加点されません。
	段落のまとまりを意識して書けているか	段落のまとまりを意識して構成できていない場合は加点されません。
	小論文に適した言葉の使い方ができているか	口語表現、体言止め、倒置法、箇条書きなど、小論文にふさわしくない表現が一定数以上見られる場合は加点されません。
	あいまいな表現はないか	あいまいな表現、自信のない表現が目立つ場合は加点されません。
表記・条件	誤字脱字はないか	誤字脱字が一定数以上見られる場合は加点されません。
	記号・符号の使い方、書き方は適切か	句読点の位置やその他の記号の書き方が正しくない箇所が一定数以上見られる場合は加点されません。
	原稿用紙を正しく使えているか	原稿用紙の基本的な使い方ができていない箇所が一定数以上見られる場合は加点されません。
	文字が丁寧に書けているか、小学校履修漢字が使えているか	文字が乱雑な場合、薄かったり小さすぎたりして読みにくい場合、小学校で習う漢字が一定数以上使えていない場合は加点されません。
	字数制限を満たしているか	制限字数の9割を超えない場合は加点されません。大幅に字数が足りない場合は、さらに減点となります。

# 小論文検定

## ■ マスターコース ■

領域	評価基準	注意点
内容	問いに対する自分の主張が書けているか	問いと関係ない記述がある場合、問いに対する答えになっていない場合は加点されません。
	主張が一貫しているか	初めと終わりで主張が異なる場合は加点されません。
	主張が具体的に説明できているか	主張に具体性がない場合、説明がわかりにくく伝わらない場合、主張を裏付ける理由が明示されていない場合は加点されません。
	客観的な情報や統計データをもとに根拠を示しているか	理由が客観的な情報や統計データをもとに説明されていない場合は加点されません。
	小論文の段落構成（序論・本論・結論）ができているか	序論において導入と主張を示し、本論で主張について理由や具体例を説明し、結論で主張を再度示すという三段構成ができていない場合は加点されません。
表現	文法的な誤りはないか	助詞や主語述語の対応、接続詞の使い方などにおいて、一定数以上訂正のある場合は加点されません。
	読みやすく簡潔な文章であるか	文の長さ、読点の位置、表現の統一、文体（常体で書くこと）などにおいて、一定数以上訂正のある場合は加点されません。
	段落のまとまりを意識して書けているか	段落のまとまりを意識できていない場合は加点されません。
	小論文に適した言葉の使い方ができているか	口語表現、体言止め、倒置法、箇条書きなど、小論文にふさわしくない表現が一定数以上見られる場合は加点されません。
	あいまいな表現はないか	あいまいな表現、自信のない表現が目立つ場合は加点されません。
表記・条件	誤字脱字はないか	誤字脱字が一定数以上見られる場合は加点されません。
	記号・符号の使い方、書き方は適切か	句読点の位置やその他の記号の書き方が正しくない箇所が一定数以上見られる場合は加点されません。
	原稿用紙を正しく使えているか	原稿用紙の基本的な使い方ができていない箇所が一定数以上見られる場合は加点されません。
	文字が丁寧に書けているか、小学校履修漢字が使えているか	文字が乱雑な場合、薄かったり小さすぎたりして読みにくい場合、常用漢字が目立って使えていない場合は加点されません。
	字数制限を満たしているか	制限字数の9割を超えない場合は加点されません。大幅に字数が足りない場合は、さらに減点となります。